

平成 30 (2018) 年度

第 1 地区会年間活動報告

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	1 2 月 5 日 (水)	9 名	大阪府立千里高等学校
第 2 回	月 日 ()	名	
第 3 回	月 日 ()	名	
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題 (活動概要)

地区代表者が決まらず、地区活動ができていません。

1 2 月に第 2 地区に声をかけてもらったので合同で行いました。

内容は第 2 地区の 2 回目の報告をご覧ください。

●今年度のまとめ

●次年度にむけて活動内容

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	7 月 4 日 (水)	4 名	大阪府立吹田東高等学校
第 2 回	1 2 月 5 日 (水)	9 名	大阪府立千里高等学校
第 3 回	月 日 ()	名	
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題 (活動概要)

課題を設けず、とりあえず会議を開催することを目標にした

●今年度のまとめ

1 回目は茨木西高校で開催の予定が、大阪北部地震で被災したため急遽吹田東高校にお願いして開催した。

2 回目は第 1 地区にも声をかけて合同で行いました。情報交換を主に各校で使用しているシステムの話や図書館の運営について意見交換しました。

●次年度にむけて活動内容

2 地区は担当者が不在であったり、業務委託 (私学) をされていて会議に出られない学校等も多く、連絡が取りにくくなっています。とりあえず 1 回は会議を開催することを目標にしたいと考えています

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	2 月 2 0 日 (水)	6 名	大阪信愛学院高等学校 図書館
第 2 回	月 日 ()	名	
第 3 回	月 日 ()	名	
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題 (活動概要)

- ・地区会を開催すること。
- ・各校の図書館の状況、図書館を使った授業等の交流を行う。
- ・おススメ本の交流を行う。

●今年度のまとめ

- ・地区会を 1 回開催することができた。地区代表者の選出が私立、公立ともに難しくなっている。
- ・地区内のメーリングリストを作成して、連絡を回すようにすればよいのだが、個人名でのメルアドなら異動や部署変更等で担当者が代わると連絡が学校に届かなくなる。
- ・貸出数等がどこの学校図書館も減少してきている。在籍する生徒数も減少しているのだから仕方のないことだが、貸出数を増加させるにはどうしたらいいか。図書館を使った調べ学習に、もっと図書館が関わる、また、関わり方を模索している学校が増えている。
- ・「おススメ本」の交流は、選書に役立つので、続けてゆきたい。

●次年度にむけて活動内容

- ・必ず、年に 1 回は開催する。第 1 回の日時をあらかじめ設定しておく。
- 例えば、8 月後半の水曜日に開催すると決めておけば、地区代表者の負担も減るのでは。
- ・「おススメ本」の交流は必ず、行う。

回次	開催日	出席者	会 場
第1回	7 月 4 日 (水)	1 4 名	大阪府立今宮工科高等学校
研修会	1 1 月 7 日 (水)	8 名	あべの翔学高等学校
第2回	1 2 月 1 2 日 (水)	1 2 名	清明学院高等学校
第3回	2 月 2 0 日 (水)	1 1 名	大阪府立今宮工科高等学校

○今年度研究課題 (活動概要)

特にテーマを決めず、学校図書館の運営・業務全般について、各校の現状や今後の課題について意見交流を中心に行った。

○今年度のまとめ

意見交流

以下の内容について意見交流を行った。

- ・ 図書館だよりの紹介
- ・ 災害発生時の対策について
- ・ 利用者、貸出の減少傾向に対する取り組み、利用者のマナー指導について
- ・ 新入試制度に向けての取り組みや図書館を使った授業について
- ・ 図書館運営行事について
ビブリオバトル、読書スピーチ、図書室仕事体験、読書マラソン、百人一首 etc…
- ・ 蔵書の廃棄について
- ・ 電子書籍の活用について
- ・ 図書委員会の活動について
- ・ 図書館担当者によるおすすめ本紹介

各校それぞれに課題を抱えており、共通するものもあれば、その学校独自のものもある。しかし、他校の事例を通して発見することも多く、貴重な交流を持てる機会であった。今後も継続して意見交流を行いたい。

研修会

「図書館資料の補修」

重度の損傷が及んだ資料の補修方法を体験した。また、軽度の損傷に対しての補修方法についても説明を受けた。貴重な資料の補修を行う講師の方に学ぶことにより、スキルアップできる機会となった。

○次年度にむけて活動内容

- ・ 当番校の確保、引継ぎ時期についての調整が必要。
- ・ 第 4 地区代表当番順番表に基づき次年度の当番校へ引き継ぎ。

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	1 0 月 2 4 日 (水)	6 名	常翔啓光学園高等学校 図書室
第 2 回	1 月 3 0 日 (水)	7 名	大阪府立津田高等学校 図書室
第 3 回	月 日 ()	名	
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題 (活動概要)

年間のテーマは決めず図書館運営全般について、現在困っていることや疑問について、各校それぞれ意見を出し合った。

●今年度のまとめ

① 選書について

- ・書店に行って、直に選ぶ
- ・スマートフォンを利用して、店頭で書籍を登録、後に確認購入を決定する
- ・ビブリオバトルの本として、生徒の選んだ本
- ・教師へのアンケート・学校にくるおすすめ本
- ・生徒のリクエスト

② 各校で実施している ビブリオバトル・読書会について

- ・ビブリオバトルは国語科が主体で実施
- ・図書委員でビブリオバトルを実施 (チャンプ本は決めない)
- ・国語科の学期最初の授業に教師が本を紹介 (ブックナビウィーク)
- ・読書会 (輪読) 当日その時間内に短編集を皆で回し読みする

③ 図書館内の展示とポップについて

- ・消しゴムハンコと付箋アートの作成→津田高校 (柴原先生指導)
- ・それらを使った 展示の実例を紹介していただいた

④ 他校図書館の見学は、独自の展示方法や工夫を学ぶ機会ができ大変有意義であった。

(地区会第 2 回目は会場を府立津田高校で開催 (消しゴムハンコ・付箋アート))

●次年度にむけて活動内容

2019 年度は、公立、私立の当番校で、地区会の開催、内容を検討する。

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	6 月 2 0 日 (水)	1 0 名	大阪府立中央図書館
第 2 回	8 月 1 日 (水)	9 名	大阪府立布施工科高等学校
第 3 回	1 0 月 9 日 (水)	9 名	近畿大学アカデミックシアター
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題 (活動概要)

第 1 回・・・総会・地区代表者会議報告、6 地区における図書館活動を夏季セミナーで発表するため各校の取り組み収集、情報交換

第 2 回・・・8 / 1 0 近畿学校図書館夏季セミナー和歌山大会 (和歌山県民文化会館)
「地域における公共図書館と学校図書館との連携と課題」、発表内容の確認と質疑応答
情報交換、学校見学

第 3 回・・・近畿大学アカデミックシアター見学、「第 6 地区の司書がすすめる本」の POP の持ち寄り、情報交換

●今年度のまとめ

今年度は 8 月に近畿学校図書館夏季セミナー和歌山大会 (和歌山県民文化会館) において「地域における公共図書館と学校図書館との連携と課題」というテーマで発表することになった。以前より第 6 地区の活動に府立中央図書館も参加しており、学校図書館の実態や生徒の読書傾向など共有できる場となっている。今回のテーマが「繋がる」ということから府立中央図書館と 6 地区の学校との連携をまとめた。数多く中央図書館のイベントに各校が参加しており、地区会の情報交換の場が交流に深く関係していることがうかがえた。また発表前にはリハーサルも行い各学校からの意見も交換し合う機会も作ることができた。

また、第 6 地区内にある近畿大学の新しい学びの拠点アカデミックシアターを見学、好奇心を刺激する本の多さ、テーマの妄想を広げることからスタートすることで偶発的な本との出会いを想像させるなど楽しみ方がユニークで、本をどうやって読ませていったらいいかが工夫されているところがたいへんいい勉強になった。

●次年度にむけて活動内容

実習教員の兼務、予算の減少や生徒の貸出等が低下しているなど切実な問題も多いが、司書部会を開催することで仲間が集まり共に悩みを共有し意見を交わすことが活力になり図書館の活性化につながっていくと考えられる。地元ならではの大阪府立中央図書館の参加も大きく、来年度もこの地区ならではの活動を展開していきたいと考えている。

引き続き、「第 6 地区の司書がすすめる本」の POP を継続していく。

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	月 日 ()	名	
第 2 回	月 日 ()	名	
第 3 回	月 日 ()	名	
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題（活動概要）

今年度も活動休止。

●今年度のまとめ

●次年度にむけて活動内容

活動再開のめどはたっていません。

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	5 月 9 日 (水)	1 5 名	堺市立中央図書館 集会場
第 2 回	7 月 4 日 (水)	1 4 名	香ヶ丘リベルテ高等学校 会議室
第 3 回	1 0 月 3 日 (水)	1 1 名	大阪商業大学堺高等学校 図書館
第 4 回	1 2 月 5 日 (水)	1 0 名	森之宮まちライブラリー 会議スペース
第 5 回	2 月 2 0 日 (水)	1 3 名	帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校 図書館

●今年度研究課題 (活動概要)

1. 公立図書館との連絡会・・・各図書館の高校生向けの取り組み、各高校図書館での取り組みを紹介し、情報交換を行った。団体貸出の利用案内・高校予算枠等説明があり、その他意見交換を行った。連絡会后、図書のリサイクルで不要図書を頂くことができた。
2. 今年度の研究テーマ「図書館を楽しくコーディネートしよう」
 - ・私立高校 (3校)、短期大学 (1校) の図書館の施設、設備見学。
 - ・新しいスタイルのコミュニティ・ライブラリーである森之宮まちライブラリーの施設・設備見学。またその会議スペース、設備の利用。
 - ・パソコンやインターネットを利用して、図書館から発信できることやアピール方法を共有。
 - ・季節ごとのおすすめ本や、各図書館の飾りつけ等紹介。
 - ・おすすめ本の紹介

●今年度のまとめ

- ・私立高校の図書館見学では、それぞれの学校のカラーや環境、取り組みを知ることができ、図書館をコーディネートしていく上で、参考になった。
- ・学校図書館以外のまちライブラリー見学では、雰囲気も変わり、通常とは違った方向から、図書館を運営していくのに参考材料となった。
- ・各校の図書館作りや、蔵書情報の交換ができ、自校だけでは広がらない新しい発想を得ることができた。
- ・パソコン・インターネットを利用した取り組みを実際に見ることで、それぞれのスキルアップにつながった。

●次年度にむけて活動内容

- ・地域の図書館との連携を図るために、公立図書館との連絡会は今後も必要であると思われる。
- ・今年度は、現在の学校図書館の運営状況を踏まえ、昨年度に引き続き、学校図書館交流会は行わなかった。一昨年も交流会は開催されたが、年々企画運営が困難になっていることが挙げられていた。
- ・効率よく情報交換でき、知識や技術の向上と共有が実現できる地区会となるように、有意義な活動内容を検討する必要がある。
- ・ひとつのことにとらわれず、いろいろな方向から地区活動を継続していくことが望まれる。

回次	開催日	出席者	会 場
第 1 回	1 0 月 1 5 日 (月)	7 名	大阪府立岸和田高等学校
第 2 回	1 2 月 7 日 (金)	8 名	大阪府立岸和田高等学校
第 3 回	3 月 2 6 日 (火)	3 名	大阪府立和泉鳥取高等学校
第 4 回	月 日 ()	名	

●今年度研究課題 (活動概要)

各校の活動報告や情報交換で、困っていることなど問題点を話し合う。

おススメ本の紹介。

各校の図書委員会活動を紹介。

朝学で読書に取り組んでいる学校の報告。

研修として「聞香体験」。

ビブリオバトルの見学。

●今年度のまとめ

おススメ本・図書委員会活動・朝学の読書などの紹介、ビブリオバトルの見学は、たいへん参考になり、これからの活動に役に立つと思った。情報交換するだけで気付くことが多いので、また来年度も集まりたい。

聞香体験は、図書館活動と関係なさそうだが心が落ち着き、珍しい体験をすることも楽しく、いろいろなことをするのは大切であると実感できた。

●次年度にむけて活動内容

情報交換、取り組みや行事の報告・紹介などを活発にして、引き続き参考にしたい。いろいろな問題が山積みで意見もたくさん出たが、生徒たちのための図書館なので、良い方向に行けるよう継続したい。